

京大機械研究会

京大機械研究会というサークルを知っていますか？ ロボコンに頻繁に参加しており、2019年のNHKロボコンでも優勝している、勢いあるサークルです。その詳細を副会長への取材によって丸裸に！ (都月)

—普段どのような活動をしていますか。

大学の授業がある時には週に1回、教養室を借り、昼休みに集まってご飯を食べながら色々話合っています。それ以外の活動は個人個人が自分のやりたいことをやっているんですけど、近年は精力的にロボコンに出てるので、そのために活動していることが多いですね。でもこれといって決まった活動は基本的になくて、自由奔放にやっています。

—サークルの構成人数を教えてください。

全員で35人前後です。ほとんどが工学部生なんですけど、理学部生とか経済学部生もわずかにいますね、自分の専門じゃないけどという人も稀に。とは言っても入った時点でほしいの人はロボット製作に関して素人なので、興味ある人が多く所属しているのが工学部ってだけでしょうけどね (笑)

—どこでロボットを製作していますか。

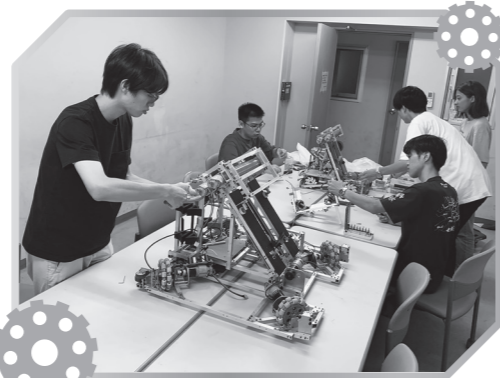
西部構内の課外活動棟の中に私たち機械研の部室があって。そこに工作機械やらなんやらがあるんですけど、基本的にはその部室で加工や組立の作業をしていますね。でも、中には自分の家で加工設備一式を整えていて、知らないうちに作業が進んでるって人もいます。

—ロボット製作はどのように分担していますか。

このサークルでは、ロボコンへの出場を決めたら、各々が作業を分担し、協力して1台のロボットを製作します。分担については、動く機体そのものを作るハード班っていうのと、ハードに制御装置を取り付けて、その機体がちゃんと想定通り

に動くようにプログラムを組み制御班の2つに分かれます。明確に分担が決まっていない人もいますが、基本的にはどちらか一方を担当することが多いですね。

▼ ロボット組立の様子



活動実績

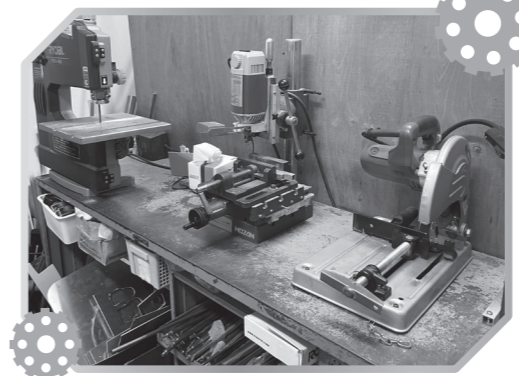
NHK学生ロボコン
2019 優勝
2021 本戦出場
2023 本戦出場

ABUロボコン
2019 ベスト8

キャチロボバトルコンテスト
2020 優勝
2022 ベスト8
2023 ベスト4



▼ 部室にある工作機械



—初心者でも活躍できますか。

さっきも言った通り、入ってすぐはみんな初心者で、高校の頃からロボコンに参加してましたって人は案外少ないです。むしろ入ってから技術や知識を身に付けていこうって方針なんです。最近は、先輩方の努力の甲斐もあって、教育用の資料が整備されてきてます。その資料に従っていれば、ある程度の知識は得られるという風に。新入生には初心者向けのロボコンや、機械研内で開催するロボコンもどきの大会への出場を通じて経験を積んでいってもらえるように道筋は作ってあります。

—活動する中で苦労したことはありますか。

苦労したことはだいたいロボコン関係なんですけど、ロボコンの実施直前期に機体がまだ完成してなかったり、全く動かなかったりとかのトラブルで夜遅くまで徹夜作業してたことがあって。下手すると、ロボコン当日の朝に作業していることもありましたね (笑) そこまで頑張ってロボコン本番で動かそうとしても上手くいかない時にはもはや絶望です。あと、部室なんですけど、工作機械が置いてあるとかの理由で、夏は暑い冬は寒いので、正直ここで長時間作業するのは大変ですね。

—やりがいを感じるのはどんな時ですか。

やっぱりロボットが実際に動いた瞬間ですね。私はロボット製作の分担については、制御の方は全く担当せず、ハード班のみを担当するんですけど、自分たちで設計から加工、組立まで時間をか

けて生み出した機体が設計段階の通りに動いてくれた時には、これまでの努力が結実したのだと思うと感動がこみあげてきます。勿論、元々機械関係に興味があってこのサークルに入ったので、ロボット製作に向けて知識や技術を獲得していくのも面白くて楽しいですよ。

—機械研の今後の目標を教えてください。

NHK学生ロボコンですね。NHKロボコンはロボコンの世界大会の日本予選で、つまり日本一を決める大会なんです。そのロボコンでまずは日本一を競えるような力をサークル全体で蓄える。そもそも機械研は自由に製作をするサークルだったので、ロボコン参加が主要活動ではなかったんです。それでも、活動する中で自然とロボコンに参加して、それが目標となって……。だからこれといって執着する理由もないんですけど、それでもサークル活動の成果を何らかの形で残せたらなと思っています。

—最後に、読者の方々へのメッセージをお願いします。

機械製作とか制御系とかに興味のある人にとって、質問できる専門知識を持った先輩が集まっているのはすごく恵まれた環境だと自負しています。加えて、加工する道具や材料を自力で揃えるのは難しいですが、機械研なら加工環境も整っているので、自分で実際に物を作るとか動かすとかをやってみたい人は気軽に門をたたいてみてください！

もっと知りたいという方は、コチラ！

X @KUKikaiken_SK
HP www.kikaiken.org
Mail kikaiken@gmail.com



サークルに興味のある方はMailまで!!